

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

プレス工業株式会社 尾道工場

(2) 事業所の所在地

広島県尾道市高須町大山田21050番地1

(3) 業種

自動車部分品・附属品製造業(細分類番号;3113)

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂) , 削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実績排出量 (a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	
エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
温室効果ガス みなし排出量										
実績に対する 自己評価										

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： **付加価値(百万円)**

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)	目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d), 下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 27年度	令和 2年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度
エネルギー 起源CO2	10,224	9,723 -4.9	9,975 2.4	11,826 -15.7	10,204 0.2	10,182 0.4	7,536 26.3
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kt)	0.6309 (3,357KL)	0.6000 -4.9	0.6659 -5.6	0.6343 -0.5	0.5135 18.6	0.5615 11.0	0.5985 5.1
実績に対する 自己評価	西日本豪雨、新型コロナの影響により生産変動等で多大なロス発生が発生したが、生産性向上とインフラの運転管理強化に取り組み、最大限CO2排出を抑制した。						

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料使用量の削減	・ 70ton-CO2/年削減。	・ 蒸気ボイラ稼働時間短縮。
2	電力量の削減	・ 80ton-CO2/年削減。	・ コンプレッサ供給バルブ管理自動化。 ・ コンプレッサ稼働時間短縮。 ・ 照明LED化。 ・ 休憩時間の消灯徹底。
3		・ 40ton-CO2/年削減。	・ 局排ファン効率化、小型化。
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	廃棄物排出量削減	原単位当たり1%以上削減。	・ 原材料の節約。（設計・加工） ・ 消耗品の寿命延命。 ・ 廃油排出量の削減。（リサイクル化） ・ 紙の節約。（両面使用）
2	PRTR削減	原単位当たり5%削減。	・ 塗料色変え回数削減。 ・ 吐出量の適正化と回送率低減。
3	排水含有物質管理	排水処理規制値遵守。	・ COD負荷量規制値遵守。 ・ 全窒素負荷量規制値遵守。 ・ 全リン負荷量規制値順守。

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。